

【市第 15 号議案関連資料】

横浜市救急医療センターの指定管理者選定概要

1 選定経過

平成 20 年 9 月 11 日	社団法人横浜市病院協会から指定管理業務辞退の申し出
平成 20 年 9 月 26 日	横浜市救急医療センターの指定管理者の指定取消し (取消日 平成 21 年 7 月 1 日)
平成 20 年 10 月 17 日	第 1 回選定委員会開催 (救急医療センターの診療等に関する業務基準の決定)
平成 20 年 10 月 23 日	公募説明会
平成 20 年 11 月 25・26 日	公募受付日 (応募事業者なし)
平成 20 年 12 月 2 日	第 2 回選定委員会開催 (再公募に向けた、周知活動時の医療機関等の意見の検証、公募基準の見直し)
平成 20 年 12 月 25 日	再公募書類受付日 (応募事業者なし)
平成 21 年 3 月 3 日	第 3 回選定委員会開催 (再公募でも応募がなかったことの検証)
平成 21 年 3 月 25 日	横浜市救急医療センター指定管理者の指定取消日の延伸 (取消日 平成 22 年 4 月 1 日)
平成 21 年 3 月 26 日	第 4 回選定委員会開催 (非公募プロポーザル方式で医師会を指名)
平成 21 年 4 月 27 日	第 5 回選定委員会開催 (指定管理者候補者の選定及び報告書の作成)

2 選定委員名簿

河原 和夫 (委員長)	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科教授
遠藤 淳子	公認会計士
おち とよこ	ジャーナリスト
恩田 清美	東京海上日動メディカルサービス株式会社
成原 健太郎	昭和大学救急医学科教授

3 選定方法

非公募指名プロポーザル方式

4 選定団体の概要

団 体 名	社団法人 横浜市医師会
代 表 者 氏 名	会長 今井 三男
主 な 業 務 内 容	1 横浜市北部夜間急病センター・横浜市南西部夜間急病センターの運営 2 横浜市医師会看護専門学校・横浜市医師会保土ヶ谷看護専門学校の運営 3 各種検診・予防接種事業運営 4 市民を対象とした健康増進のための啓発活動・医療に関する情報提供 5 医師会会員を対象とした医学研修及び福祉厚生事業

5 選定委員会における評価得点

総得点	125点
取得点	102点

6 事業者からの提案項目

①主な事業提案

ア 診療体制

内科医師等を現行の体制よりも増員し患者待ち時間の短縮などの患者サービスの向上を図る

イ IT化

受付から会計に関する書類のIT化、レントゲン検査結果のフィルムレス化などにより、患者負担の軽減と迅速な診断を図る

ウ 市民広報

医師会の持つ既存の広報メディアを活用することにより、効率的効果的な広報を展開する

②指定管理料

1億9100万円